

研究分野		授業科目名		科目責任者
形態系分野		機能代謝画像診断学研究		福倉 良彦
開講年次	共通/専攻/選択		単位数	
1~4	必須専攻		20	
目的				
臨床研究に必要な CT, MRI, 核医学検査画像を用いた機能・代謝画像の基礎を理解し, 臨床応用を実践する。				
授業到達目標				
(1) CT, MRI, 核医学検査画像を用いた機能・代謝画像の原理を理解し, 臨床的に活用できる。 (2) US, CT, MRI などの形態画像と機能・代謝画像との関連および使い分けを説明できる。 (3) 臨床情報や形態画像検査を含めた総合的評価を行うことができる。 (4) CT, MRI, 核医学検査画像による新しい診断法の開発へ従事し, 機能・代謝画像医学研究の進め方を身につける。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	13:30 - 14:30	福倉 良彦	機能・代謝画像の原理と臨床応用
隔週	金	17:00 - 18:00	福倉 良彦	機能・代謝画像による新しい診断法の研究開発について
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間: 1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ, 科目責任者の認定印をもらい, 学期ごとに提出する。				
課題 (レポート等) に対するフィードバック				
(1) 1週間ごとの研究内容報告に対し, 指導・助言を行う。 (2) 中間発表の抄録作成時に, 指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9781496360694, Radiology review manual 8th ed., Wolfgang Dähnert, Wolters Kluwer, 2017 ISBN-9780323765305, Diagnostic imaging: nuclear medicine, 3rd edition, Paige Bennett, Elsevier USA, 2020				
参考書				
ISBN-9784758316125, Dual-energy CT 原理を理解し臨床で活用する, 粟井和夫編, メジカルビュー社, 2019 ISBN-9784758321020, MRI 応用自在 (第4版), 高原太郎, 堀正明, メジカルビュー社, 2021 ISBN-9784780908749, これでわかる拡散MRI (第3版), 青木茂樹, 阿部修, 増谷佳孝, 高原太郎編, 学研メディカル秀潤社, 2013 ISBN-9784830637643, わかりやすい核医学 第2版, 玉木長良, 平田健司, 真鍋治編, 文光堂, 2022				
準備学習 (予習・復習等)				
(1) 実験前に, 教科書・参考書等を読み, 約1時間程度の予習を行う。 (2) 毎週, 履修手帳に実験計画・内容を簡潔に記載する。 (3) 実験終了後, その日のうちにデータを記録し, 提出する。				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
(1) 卓越した研究成果をあげ, 画像診断学の深い学識を獲得する。 (2) 学術研究が国民からの信頼, 負託に応えるものであることを理解し, 高い倫理観を身につける。				
注意事項・メッセージ				
(1) 大学院生として, 機能代謝画像診断学の勉強と研究に熱心に取り組んで下さい。 (2) 研究を通して, 楽しさと重要性および臨床医としての能力向上を実感して下さい。				